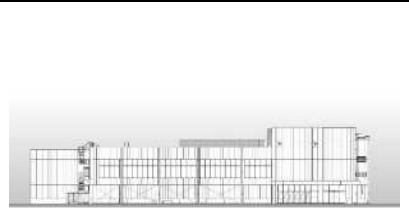


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)川口市青木1丁目計画新築工事	階数	地上3F
建設地	埼玉県川口市	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	1,338 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,745 時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年2月 予定	評価の実施日	2024年1月17日
敷地面積	3,039 m ²	作成者	大和ハウス工業株式会社 西本拓郎
建築面積	2,162 m ²	確認日	2024年1月17日
延床面積	4,761 m ²	確認者	大和ハウス工業株式会社 西本拓郎



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.4

LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
<ul style="list-style-type: none"> 川口市に新築される物販店である。 緑地を設けることにより、良好な景観を形成している。 		
Q1 室内環境 ・開口部遮音性能を上げることで、快適性に配慮している。	Q2 サービス性能 ・耐用年数の高い内装材を採用し、建物の耐用性の向上に配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 0
LR1 エネルギー ・高効率な設備機器を採用し、エネルギーの効率的利用に配慮している。	LR2 資源・マテリアル ・躯体と仕上材の分離が容易であり、解体時におけるリサイクルを促進させる対策がある。	LR3 敷地外環境 ・駐車場の確保や出入りのしやすい駐車場計画により、交通渋滞緩和に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE-建築(新築)2016年版
(仮称)川口市青木1丁目計画新築工事

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階								
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体				
		Q 建築物の環境品質								
Q1 室内環境			0.40		-					2.7
1 音環境		3.4	0.15		-					3.4
1.1 室内騒音レベル		3.0	0.40		-					
1.2 遮音		5.0	0.40		-					
1 開口部遮音性能	開口部遮音性能T-2以上	5.0	1.00		-					
2 界壁遮音性能			-		-					
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)			-		-					
4 界床遮音性能(重量衝撃源)			-		-					
1.3 吸音		1.0	0.20		-					
2 温熱環境		2.0	0.35		-					2.0
2.1 室温制御		3.0	0.50		-					
1 室温		3.0	0.50		-					
2 外皮性能		3.0	0.17		-					
3 ゾーン別制御性		3.0	0.33		-					
2.2 湿度制御		1.0	0.20		-					
2.3 空調方式		1.0	0.30		-					
3 光・視環境		3.0	0.25		-					3.0
3.1 昼光利用		3.0	0.50		-					
1 昼光率			-		-					
2 方位別開口			-		-					
3 昼光利用設備		3.0	1.00		-					
3.2 グレア対策			-		-					
1 昼光制御			-		-					
3.3 照度			-		-					
3.4 照明制御		3.0	0.50		-					
4 空気質環境		3.0	0.25		-					3.0
4.1 発生源対策		3.0	0.50		-					
1 化学汚染物質		3.0	1.00		-					
4.2 換気		3.0	0.30		-					
1 換気量		3.0	0.50		-					
2 自然換気性能			-		-					
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50		-					
4.3 運用管理		3.0	0.20		-					
1 CO ₂ の監視		3.0	0.50		-					
2 喫煙の制御		3.0	0.50		-					
Q2 サービス性能		-	0.30		-					3.1
1 機能性		3.1	0.40		-					3.1
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40		-					
1 広さ・収納性			-		-					
2 高度情報通信設備対応			-		-					
3 バリアフリー計画		3.0	1.00		-					
1.2 心理性・快適性		3.3	0.30		-					
1 広さ感・景観	天井高3.6m以上	5.0	0.33		-					
2 リフレッシュスペース		2.0	0.33		-					
3 内装計画		3.0	0.33		-					
1.3 維持管理		3.0	0.30		-					
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50		-					
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50		-					
2 耐用性・信頼性		3.0	0.30		-					3.0
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.50		-					
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80		-					
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20		-					
2.2 部品・部材の耐用年数		3.0	0.30		-					
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20		-					
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20		-					
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	耐用年数の長い、内装仕上げ材を採用	5.0	0.10		-					
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10		-					
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.20		-					
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20		-					
2.4 信頼性		3.0	0.20		-					
1 空調・換気設備		3.0	0.20		-					
2 給排水・衛生設備		3.0	0.20		-					
3 電気設備		3.0	0.20		-					
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20		-					
5 通信・情報設備		3.0	0.20		-					

3 対応性・更新性			3.3	0.30	-	-	3.3
3.1 空間のゆとり			4.2	0.30	-	-	
1	階高のゆとり	階高3.9m以上	5.0	0.60	-	-	
2	空間の形状・自由さ		3.0	0.40	-	-	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	-	-	
3.3 設備の更新性			3.0	0.40	-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.4
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.0	0.30	-	-	2.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			2.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	2.9
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	2.5
1 建物外皮の熱負荷抑制			1.0	0.20	-	-	1.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEIm] = 0.82	2.9	0.50	-	-	2.9
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価			-	-	-	-	
4.1	モニタリング		-	-	-	-	
4.2	運用管理体制		-	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.2
1 水資源保護			3.0	0.20	-	-	3.0
1.1 節水			3.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.3	0.60	-	-	3.3
2.1	材料使用量の削減	ハイリングⅢ、スーパーEデッキ、F.T.Pile構法の採用	4.0	0.11	-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.22	-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.22	-	-	
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.22	-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		-	-	-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	軽量鉄骨下地を採用	4.0	0.22	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.3	0.20	-	-	3.3
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.5	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)	ODP<0.01、1<GWP<50発泡剤を用いた断熱材を使用	4.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.2
1 地球温暖化への配慮		LCCO2排出率85%	3.6	0.33	-	-	3.6
2 地域環境への配慮			3.1	0.33	-	-	3.1
2.1 大気汚染防止		燃焼機器の使用はない	5.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			2.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.5	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制	駐車スペース、荷捌き用駐車施設の確保、出入口への配慮	5.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	1.00	-	-	
2	振動		-	-	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		-	-	-	-	
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			3.0	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-	
2	昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	

CASBEE埼玉県

重点項目シート












■使用評価ソフトバージョン

CASBEE埼玉県2016年版

1 建物概要

建物名称	(仮称)川口市青木1丁目計画新築BEE	0.8	BEEランク	★★
------	---------------------	-----	--------	----

2 重点項目の評価

ライフサイクルCO2の削減のスコア		緑の保全・創出のスコア		=	5.6	
3.6	+	2.0				
重点項目の各スコアの合計点						
がんばろう 6.0未満 	良い 6.0以上  	非常によい 6.8以上   	すばらしい 8.0以上    			

3 重点項目についての環境配慮概要

(1) ライフサイクルCO2の削減		スコア平均	3.6
<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>			
LR3 敷地外環境対策	1. 地球温暖化への配慮	スコア	3.6
<配慮した内容を記述>			
・高効率な空調機器等の設備システムを導入することで、省エネルギー化を図り、環境負荷の低減へ努めている。			
(2) 緑の保全・創出		スコア平均	2.0
<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>			
Q3 室外環境(敷地内)	1. 生物環境の保全と創出	スコア	2.0
Q3 室外環境(敷地内)	3. 2 敷地内温熱環境の向上	スコア	2.0
LR3 敷地外環境	2. 2 温熱環境悪化の改善	スコア	2.0
<配慮した内容を記述>			
・特になし。			

:入力欄